

発行



社会福祉法人 黒潮園

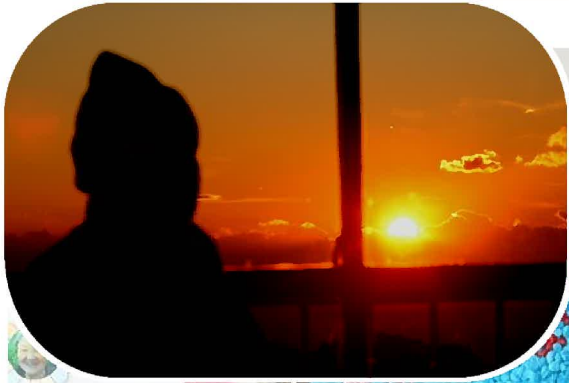
〒647-0061

和歌山県新宮市三輪崎2471-1

Tel 0735-22-5689 Fax 0735-21-3220

ホームページ http://www.kuroshioen.jp

黒潮園だより



2011年 元日の獅子舞

黒潮園のお正月といえばこの二人、小林総括主任と東主任の男前コンビが今年も大活躍。宇久井青年会OBである二人は元日に各フロアを巡り獅子舞を披露、入所者様の喝采を浴びました。この他にも盛り沢山のお正月イベントが開催されました。別項にてお伝えします。



上段は居室より2011年の初日の出を拝まれる入所者様です。

質の高いサービスの提供とは



社会福祉法人 黒潮園
理事長 岡 司

新春を迎え、お健やかな日々をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、私たち黒潮園は「質の高い福祉サービスの提供」を基本方針とし、様々な取り組みを実践しています。高齢者福祉施設における高い質とは、専門的な知識と技術による安心で安全なケアの提供と、お食事や余暇活動の充実といった家庭的で心安らぐ生活の提供、という2つの側面をいかに高い次元で実現できるかという点ではないかと思えます。

前号でご紹介しましたように、黒潮園では専門性のあるケアへの取り組みとして、昨年より新しいケア体制とし、お一人お一人に合わせた「個別ケアと自立を支援するケア」の実践に取り組んでいます。これにより様々な成果が得られ、これまで長い入所生活の中で歩行が出来なかつた方が、リハビリを通じて歩けるようになる等、ご利用者様の生活の質に大きな変化がみられています。

そこで今年度は、「ご利用者様に日々の生活を楽しんで頂くために、私たちは何をすべきか？」という視点から、最も身近な生活の質を、もう一度原点より再考し、事業計画を策定して行きたいと思っております。

そのひとつとして、「食」の充実に積極的に取り組んでいきたいと考えています。近年、施設や病院における食事の提供は、業者に外部委託とする場合が多くなっています。黒潮園では開設以来33年間、自前の厨房による食事の提供を行っています。その利点を最大限に生かし、旬の食材を取り入れた、季節感あふれる食事の提供に、より一層工夫して参りたいと考えています。

このように、最も身近な日々の生活のなかに喜びや安らぎを感じて頂けることを実現して行くことも、「質の高い福祉サービスの提供」につながるものであると考えます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

黒潮園の食

厨房のご紹介

ご来園されるご家族様とはお目にかかる機会の少ない厨房スタッフですが入所者様お一人お一人の栄養状態を管理しつつ、安全で美味しい食事を提供する重要な役割を担っています。今回はそんな縁の下の力持ち、厨房にスポットを当ててみました。

黒潮園では自前の厨房で食事の提供を行っている強みを活かし、日頃より旬の食材を取り入れた地産地消を心がけ、季節感あふれる献立に努めています。その中でも特に開園記念日の7月1日にちなみ、毎月1日を『ご馳走の日』として昼食の献立を工夫しています。また『ご馳走の日』の他にも節分や七夕、クリスマスや忘年会といった行事に合わせた、入所者様に季節の移り変わりを感じて頂けるようなお食事を提供できるよう心がけております。私たち職員が「今日は1日やから、ご馳走の日ですね」と声かけする中で、翌日にご入所者さまから「毎月1日のご馳走の日が楽しみ」との声が聞かれたいへん喜んで頂いています。このように認知症により月日が分かりにくいご入所者さまの季節感や、月日の見当識に変化がみられ、このような『食』を通じた取り組みがとても大切なことと思われました。



平成二十三年元日 お節
お正月といえば縁起物のお節。元日の食卓に彩りを添えます。



平成二十三年の新年祝賀会にて 元日にはお節と鯛の活造りを、二日にはお寿司をご用意いたしました。



平成二十二年十二月 伊勢海老の姿造り
伊勢海老漁を営んでおられる入所者様ご家族にもご協力頂き、大量の伊勢海老を確保しました。



平成二十二年十一月 海鮮ちらし寿司
熊野灘に面したここ新宮市。新鮮な海産物が豊富な地元の利を活かした見た目にも美しい一品です。



平成二十二年十月 松茸の炊き込みご飯
秋の味覚、松茸の炊き込みご飯と新鮮なお刺身をご用意致しました。松茸特有の香りに食欲をそそられました。

紀州の豊かな自然環境ならではの食材を用い、皆様にご喜ばれる華やかで季節感溢れるお食事をお届けできる様に「心のこもったぬくもりのある食事」をいつも心がけ日々食事を作って行きたいと思っています。

調理員 野尻佳美
調理副主任 川合昌代
利用者の方の「美味しかった」の言葉が何より私達の励みになります。日々の生活の中で食事を楽しみにして頂ける様に創意工夫する事を心がけ、毎日の食事作りに取り組みで行きたいと思っております。



平成二十二年十二月 寄せ鍋 (忘年会にて)

新年祝賀会 2011年 卯年のスタート

あけましておめでとうございます。
本年も宜しくお願い致します。



この年末年始は大雪で交通が乱れたり、強風が吹くなど各地で荒れた天候となったようですが皆様いかがお過ごしでしたでしょうか。黒潮園では入所者様がある居室に集まり、皆で初日の出を待ちました。あいにく水平線には雲がかかっていましたが雲の上から昇る見事なご来光を拝むことができました。

当園では日頃から施設内の飾り付けに気を配り、入所者の皆様に季節感を感じていただけるような空間作りを心がけています。新年にあたって玄関ホールその他、各フロアごとに工夫をこらした飾り付けを行い、お正月気分を盛り上げました。



元日と2日に開催された新年祝賀会では厨房職員が腕をふるい、毎年ご好評を頂いている黒潮園特製のお節料理や、鯛の活造り、御寿司等をご用意いたしました。また、お酒、ビールが振舞われ職員も着物姿でお給仕する等、正月ならではの華やかな雰囲気の中での食事となりました。



お餅つき 2010年の締めくくり



毎年、お正月に飾る鏡餅は、自分たちで餅つきをおこない作っています。職員が餅をつき始めると、入所者様から「よいしょ、よいしょ」と元気の掛け声がかかりました。鏡餅に丸める作業は、女性のご入所者さまがお手伝いしてくれました。普段は車いすを利用する方もしっかり立って頑張っておられました。昔ながらの風習というのは、いつまでもご本人にとっては変わらないものです。その生き生きとした様子を拝見し、季節の行事の大切さをあらためて感じる事が出来ました。完成した鏡餅は正面玄関や各階に飾らせて頂きました。





はやくわしにも食べさせて下さい

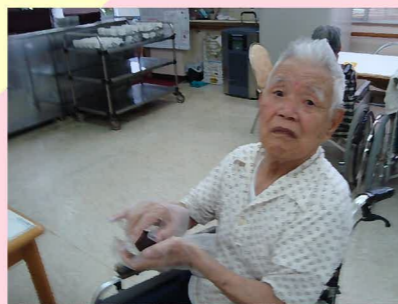
たこ焼き



んん！旨い！



普段陽気な方々も黙り込む旨さ！



見よ！この和菓子職人の熟練された手付き！！

おはぎ



見よ！この真剣なまなざし！これが旨さの秘訣

どら焼き

どんどん焼くよ～



いいなあ～私のまだかなあ～



本当においしいよ！



早く食べておかわりしょ！

とろける旨さやお～



ああ～昔私も作ったな～

え…

我慢できずに食べちゃいました

楽しい日々 オヤツ作り編



番外編 楽しい芋掘り

たくさん採ったぞ～！！



2010/10/16

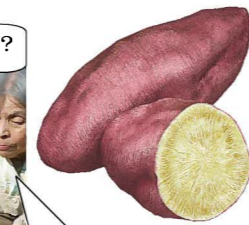


私は焼き芋かな？



うひゃひゃ 何じゃこの形！？

ふかし芋か？



天ぷらでしょ～



あれ？そっちの方が大きい？

運動会 ご家族と共に…



秋晴れのいい天気のもと運動会が開催されました。日差しはまだ強いですが、風は涼しく、絶好の運動会日和です。今回は行事委員会のメンバーの企画により、各階でチームを作り対抗戦形式で行いました。また、お越し頂いたご家族に参加頂く競技も企画しました。ご入所者さま、ご家族、職員それぞれが力を合わせ一つの輪になって様々な競技を楽しみ、終始笑顔の絶えない運動会となりました。

クリスマス サンタさんがやって来た！！

今年、黒潮園に登場したサンタさんですが…実はご入所者さまの西敦さんです。今日はクリスマスの日ということでクリスマスソングを歌い、ケーキを食べました。例年であれば職員がサンタさんに変装してプレゼントをお配りするのですが…3Fフロアーでは「ご入所者さまにお願いしては？」との案が持ち上がりました。ご覧のとおり、本当のサンタさん以上に雰囲気があり、驚くと同時にフロアーに笑いで満ち溢れました。ご利用者さまの中には握手を求め、感動して涙される方もおられ、私たちが想像した以上に素晴らしいクリスマスとなりました。ご本人さまも大変気に入られ、写真を欲しいとの申し入れがありました。



クリスマスプレゼントを配る西さんサンタ



イルミネーション 光の祭典

1年前、黒潮園では初の試みとして夜間外出を行い、紀宝町の田代公園で開催されている光の祭典へイルミネーション見物に出かけました。これは理事長の「入所者様には施設と言う枠にとらわれないことなく、ご家庭と同じようにそれぞれの思いを実現できる生活を提供して行きたい」という考えの下実施されたものです。入所者様にとって久しぶりの夜間外出は大変刺激的であったようで、『すばらしかった！』『来年もぜひ参加したい！』と大好評を頂きました。そこで今年もまたやってきました！『光の祭典 in 紀宝』今回は10周年ということで昨年よりもさらにスケールアップ！！。色とりどりの光が描き出すアートに入所者の皆様は目を輝かせ、ハートマークに納まり記念撮影をしたり、光のトンネルをくぐり抜けたりと楽しい一夜を過ごされました。



花火見物 構想1年 念願の花火

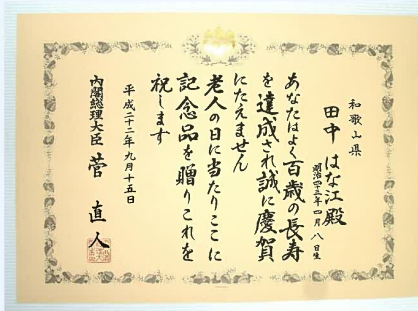


昨年度の夏、「入所者様にも花火を観覧し季節を感じて頂きたい」という理事長の思いから花火大会見物を企画し検討しました。しかしながら夜間、混雑する会場での福祉車両の乗り降りなど安全面での課題が多く、断念せざるを得ませんでした…。今年度は地元佐野の柱祭りでは花火が打ち上げられるという事を知り、再び行事委員会で企画検討することになりました。柱祭り実行委員会に相談させて頂いたところ快諾して頂き、特別に観覧席を用意して頂けることになりました。会場に到着すると沢山の屋台が並び大変な賑わいぶり。入所者様は夜空に咲く大輪の花火に盛んに歓声をあげられ、またビールを召し上がる方もおられるなど、久しぶりの花火を堪能された様子でした。突然の見物のお願いにもかかわらず快くお引き受け下さった柱祭り実行委員会の皆様、ありがとうございました。

祝 百寿!

当園に入所されている田中はな江様が100歳を迎えられ、国と県よりお祝いを頂きました。まず、内閣総理大臣からの祝状と銀杯が、続いて和歌山県知事からの祝状と祝品が近江東牟婁振興局長より手渡されました。

明治から大正、昭和、平成と4つの時代にわたる1世紀の道程を歩んで来られた田中様、いつまでもお元気でいてください。



近江東牟婁振興局長より内閣総理大臣から送られた祝状について説明を受けられる田中様

第16回 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会

会期：平成22年9月3日・4日 会場：新潟 朱鷺メッセ

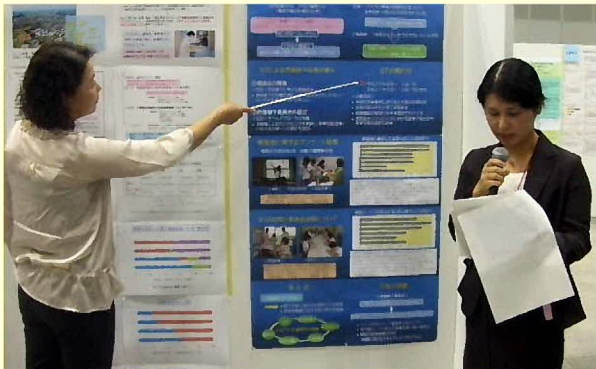
演題 特養における摂食嚥下に関する
介護職員の意識改革への取り組み
～チームアプローチにむけて～

特別養護老人ホーム黒潮園

- | | | | |
|--------|-------|-------|------|
| 管理栄養士 | 長尾善子 | 介護福祉士 | 久保和枝 |
| 准看護師 | 三浦由佳 | 理学療法士 | 岡 司 |
| 河内総合病院 | 言語聴覚士 | 神代昌計 | |
| 米良医院 | 医師 | 米良孝志 | |

黒潮園に言語聴覚士の神代先生をお招きして、早くも2年が経ちます。摂食嚥下委員会を立ち上げ、嚥下(飲み込み)が難しい入所者さまに「安全で楽しく、そして出来る限りお口から食べて頂ける事」を当施設の目標とし取り組んでいます。

そこで今回、嚥下摂食員会の活動を新潟県朱鷺メッセで開催された第16回日本摂食嚥下リハビリテーション学会で発表しました。学会などの施設外における発表は黒潮園初の取り組みです。会場で様々な取り組みや研究発表を勉強し、新しい課題・目標を持ち帰ってきました。今後も私たちの日頃のケアへの取り組みを外部の方に発表させて頂き、意見交換が出来るよう取り組んで行きたいと思っております。



発表する久保介護福祉士と長尾管理栄養士



左 長尾管理栄養士
右 三浦准看護師



久保介護福祉士



神代言語聴覚士

入所者様作品展



書初め

正月
神代昌計

初日の出
神代昌計

新年
神代昌計

うさぎ
神代昌計

たこ
神代昌計

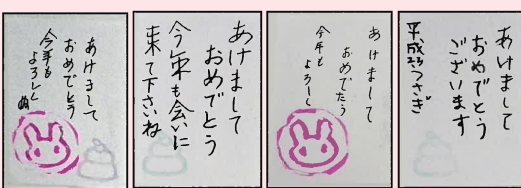
お年玉
神代昌計

正月
神代昌計

編集後記

広報委員長 廣野等

遊びから得られるものは楽しさの他に、心身のリハビリにもなります。歌を唱う事、手遊びをする事、ゲームをする事やクイズ、オヤツ作りなど多彩な遊びがあります。どうか遊びを通して心と身体の機能の向上につなげて下さい。



年賀状

